

テキストの特色

- このテキストでは、5年生の2学期に学習したことがらをしっかり復習し、学力をきちんと身につけることを第一の目標としています。あわせて、3学期に学習することがらも少し予習し、新しい学期への準備とすることもねらいとしています。
- 「学習のまとめ」で覚えるべきことがらをたしかめ、「いろいろな問題」や「練習問題」を解くことで、学力の定着をはかります。よゆうのあるときには、「発展問題」や「頭の体操」も解いてみましょう。最後に、別紙の「確認テスト」で定着度を調べます。
- テキストの終わりには「総合テスト(1), (2) (各100点満点)」があります。自分の実力を試す「総仕上げのテスト」として取り組んでみて下さい。



も く じ

①	整数	2
②	小数	6
③	分数	10
④	合同な図形, 図形の角	14
⑤	直方体と立方体の体積	18
⑥	単位量あたりの大きさ	22
⑦	三角形と四角形の面積	26
⑧	割合	30
	●総合テスト(1)(2)	33



1

整数

学習のポイント

- ① 偶数と奇数
- ② 倍数と約数

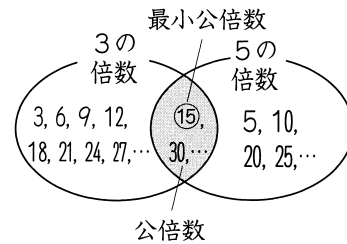
学習のまとめ

① 偶数と奇数

2でわりきれぬ整数を偶数, 2でわりきれぬ整数を奇数という。0は偶数とする。

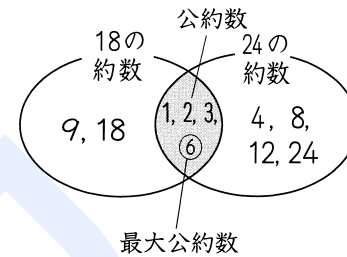
② 倍数

- ・ある数に整数をかけてできる数を, その数の倍数という。0は, 倍数にはいれない。
- ・ある2つの数の共通な倍数を, その2つの数の公倍数という。
また, 公倍数のうちで, いちばん小さい数を, 最小公倍数という。



③ 約数

- ・ある数をわり切る整数を, その数の約数という。
- ・ある2つの数の共通な約数を, その2つの数の公約数という。
また, 公約数のうちで, いちばん大きい数を最大公約数という。



1 【偶数と奇数】 次の数を偶数と奇数に分けなさい。

6 14 31 52 73 95 120 319

2 【倍数と約数】

- (1) 4の倍数を小さい方から3つ答えなさい。
- (2) 10と15の最小公倍数を答えなさい。
- (3) 36の約数をすべて答えなさい。
- (4) 12と32の最大公約数を答えなさい。



➡➡➡ 次に、いろいろな問題を解きましょう。

◇偶数・奇数

3 次の□にあてはまる数を答えなさい。また、(1)~(4)の式の左がわの数を、偶数と奇数に分けなさい。

(1) $24 = \square \times 2$

(2) $54 = \square \times 2$

(3) $17 = \square \times 2 + 1$

(4) $33 = \square \times 2 + 1$

4 さとみさんは、おはじきを15こ持っています。妹が持っているおはじきのこ数が奇数のとき、次の問いに答えなさい。

(1) 2人が持っているおはじきをあわせると、そのこ数は偶数になりますか、奇数になりますか。

(2) 2人が持っているおはじきのちがいは、偶数になりますか、奇数になりますか。

◇倍数

5 1~50までの数について答えなさい。

(1) 9の倍数をすべて答えなさい。

(2) 4と6の公倍数をすべて答えなさい。

6 次の最小公倍数を求めなさい。

(1) (3, 7)

(2) (5, 15)

(3) (16, 20)

(4) (24, 56)

練習問題

11 1から100までの整数についてすべて答えなさい。

(1) 11の倍数 (2) 23の倍数

(3) 3と5の公倍数 (4) 6と7の公倍数

12 次の数について答えなさい。

(1) 42の約数すべて (2) 75の約数すべて

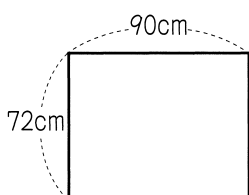
(3) 48と60の最大公約数 (4) 64と80の最大公約数

13 ボールが8個ずつ入った箱があります。70にいちばん近いボールの数にするとき、箱の数は何箱になりますか。

14 下の表のように、3年に1度行われるお祭りがあります。2001年から2050年までに、お祭りは何回行われますか。

2001年	2002年	2003年	2004年	2005年
○	×	×	○	×

15 横が90cm、たてが72cmの紙があります。あまりがでないように切ってできるいちばん大きな正方形の1辺の長さは何cmですか。



2 小 数

❖ 学習のポイント

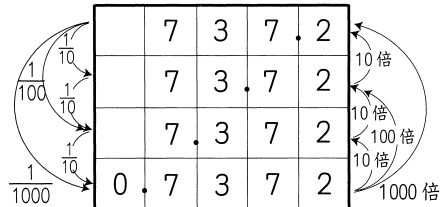
- ① 整数と小数
- ② 小数のかけ算, わり算

➡ 学習のまとめ

① 整数や小数のしくみ

整数や小数を, 10倍, 100倍, 1000倍すると, 小数点は, 右にそれぞれ1けた, 2けた, 3けたうつる。

また, 整数や小数を, $\frac{1}{10}$, $\frac{1}{100}$, $\frac{1}{1000}$ にすると, 小数点は左にそれぞれ, 1けた, 2けた, 3けたうつる。



② 小数のかけ算, わり算

(1) かけ算の筆算

積の小数点は, かけられる数とかける数の小数点の右にあるけた数の和だけ, 右から数えてうつ。

例

$$\begin{array}{r} 0.27 \\ \times 0.8 \\ \hline 0.216 \end{array}$$

(2) わり算の筆算

わられる数とわる数の小数点を同じけた数だけ右にうつして, わる数を整数になおす。商の小数点は, わられる数の右にうつした小数点にそろえて, あまりの小数点は, わられる数のもとの小数点にそろえてうつ。

$$\begin{array}{r} 0.7 \\ 3.6 \overline{) 27.5} \\ \underline{252} \\ 0.23 \end{array}$$

・ 検算の式 わる数 × 商 + あまり = わられる数

(3) 積と商の大きさ

- ・ かける数 > 1 のとき, 積 > かけられる数
- ・ かける数 < 1 のとき, 積 < かけられる数
- ・ わる数 > 1 のとき, 商 < わられる数
- ・ わる数 < 1 のとき, 商 > わられる数

1 [整数と小数のしくみ] 14.89について, 次の問いに答えなさい。

- (1) 「9」は何の位の数ですか。
- (2) 「4」の位は, 「8」の位の何倍ですか。
- (3) 「9」の位は, 「1」の位の何分の1ですか。



 次に、いろいろな問題を解きましょう。

◇整数と小数のしくみ

2 次の□にあてはまる数をかきなさい。

(1) 1を4こ、0.1を2こ、0.01を5こあわせた数は□です。

(2) 3.07は1を□こ、0.1を□こ、0.01を□こあわせた数です。

(3) 0.01を210こ集めた数は□です。

(4) 960は0.1を□こ集めた数です。

3 次の問いに答えなさい。

(1) 0.072を10倍、100倍、1000倍した数をそれぞれ答えなさい。

(2) 83.5を $\frac{1}{10}$ 、 $\frac{1}{100}$ 、 $\frac{1}{1000}$ にした数をそれぞれ答えなさい。

(3) 次の㊦～㊩は、9.7を何倍に、または何分の一にした数ですか。

㊦ 970

㊦ 9700

㊧ 0.97

㊩ 0.0097

◇小数のかけ算

4 次の計算をしなさい。

(1) 1.4×0.6

(2) 3.7×1.2

(3) 6.5×0.8

(4) 7.25×1.6

8 小数

◇小数のわり算

5 わり切れるまで計算しなさい。

(1) $6.4 \div 0.2$

(2) $6.3 \div 1.8$

(3) $9 \div 0.5$

(4) $4.5 \div 3.6$

6 商を小数第1位まで求めて、あまりもだしなさい。

(1) $67 \div 5.8$

(2) $7.91 \div 4.4$

◇積と商の大きさ

7 次の㉑～㉓について答えなさい。

㉑ 0.96

㉒ 1.08

㉓ 0.04

㉔ 1

㉕ 0.704

㉖ 1.12

(1) 上の㉑～㉖をそれぞれ3.6にかけると、答えが3.6より大きくなるものはどれですか。

(2) 上の㉑～㉖でそれぞれ3.6をわると、答えが3.6より大きくなるものはどれですか。

◇文章題

8 たてが8.7cm、横が4.3cmの長方形があります。

(1) この長方形の面積は何 cm^2 ですか。

(2) この長方形とまわりの長さが等しい正方形があります。この正方形の面積は何 cm^2 ですか。

9 1.2mあるテープを5等分すると、1本の長さは何cmになりますか。

練習問題

10 次の□にあてはまる数を答えなさい。

- (1) 2419gは□kgです。 (2) 0.68kmは□mです。
 (3) 72mLは□Lです。 (4) 20.5mは□cmです。

11 次の計算をしなさい。また、わり算はわり切れるまでしなさい。

- (1) 6.4×0.97 (2) $9.36 \div 1.8$
 (3) $7.2 \times 1.4 \div 3.5$ (4) $8 \div 0.25 \div 1.6$
 (5) $3 - 6.4 \div 2.5$ (6) $0.4 \times (3.9 + 8.7) \times 2.5$

12 10kgの肉を0.6kgずつパックづめにしていきます。何パックできて、何kgあまりますか。また、検算もしなさい。

13 **発展問題** メロンの重さはりんごの重さの2.5倍で700g、りんごの重さはみかんの重さの1.4倍です。

- (1) みかんの重さは何gですか。
 (2) メロンの重さはみかんの重さの何倍ですか。

あたま たいそう
頭の体操①

あつ 厚さ1mmの大きな紙があります。この紙を続けて何回か二つ折りにしていきます。少なくとも何回折れば、その厚さが富士山の高さ(3776m)をこえるでしょうか。

- ア 10回 イ 13回 ウ 18回 エ 22回



解答

《W小5算数B》

1 整数

p.2~4

- 1 偶数 6, 14, 52, 120
奇数 31, 73, 95, 319
- 2 (1)4, 8, 12 (2)30
(3)1, 2, 3, 4, 6, 9, 12, 18, 36
(4)4
- 3 (1)12 (2)27
(3)8 (4)16
偶数(1), (2) 奇数(3), (4)
- 4 (1)偶数 (2)偶数
- 5 (1)9, 18, 27, 36, 45
(2)12, 24, 36, 48
- 6 (1)21 (2)15
(3)80 (4)168
- 7 (1)1時45分
(2)4回
- 8 (1)1人, 2人, 4人, 5人, 8人, 10人,
20人, 40人
(2)1人, 2人, 4人, 8人
- 9 (1)3 (2)8
(3)2 (4)7
- 10 (1)9人
(2)ビー玉:6こ おはじき:7こ

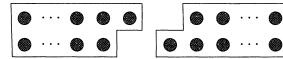
解説

- 1 一の位の数字に目をつける。一の位が0, 2, 4, 6, 8の数は偶数, 1, 3, 5, 7, 9の数は奇数。
- 2 (1) $4 \times 1 = 4$, $4 \times 2 = 8$, $4 \times 3 = 12$
(2)大きいほうの数の倍数をもとめてから, その倍数を小さいほうの数でわる。わりきれないいちばん小さな倍数が最小公倍数となる。
(3)1からじゅんばんにわっていく。
(4)小さいほうの数の約数をもとめてから,

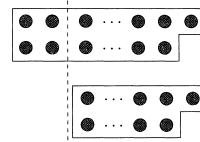
その約数で大きいほうの数をそれぞれわっていく。わりきれないいちばん大きな約数が最大公約数となる。

- 3 偶数は, $\square \times 2$, 奇数は, $\square \times 2 + 1$ の形に表すことができる。

- 4 (1)奇数と奇数を合わせると偶数になる。



- (2)奇数から奇数をひくと, 偶数になる。



- 5 (2)1から50までの6の倍数は, 6, 12, 18, 24, 30, 36, 42, 48となる。この倍数の中で, 4でわりきれるのは, 12, 24, 36, 48。
- 6 (4)56の倍数は, 56, 112, 168...となる。いちばん小さい24でわりきれない56の倍数は168。
- 7 公倍数は最小公倍数の倍数になる。9と15の最小公倍数は45なので, 9と15の公倍数は45, 90, 135, 180, ...となる。
1時から4時までには $60 \times 3 = 180$ (分)となるので, 4回同時にふき出す。
- 8 (1)40の約数をもとめる。
(2)16と40の公約数をもとめる。
- 9 (4)49の約数は1, 7, 49なので, いちばん大きい84をわりきる49の約数は7。
- 10 (1)54と63の最大公約数をもとめると, 9。
(2)(1)から9人に分けるので, ビー玉は $54 \div 9 = 6$ (こ), おはじきは $63 \div 9 = 7$ (こ)ずつ分けられる。

- 11** (1)11, 22, 33, 44, 55, 66, 77, 88, 99
 (2)23, 46, 69, 92
 (3)15, 30, 45, 60, 75, 90
 (4)42, 84
- 12** (1)1, 2, 3, 6, 7, 14, 21, 42
 (2)1, 3, 5, 15, 25, 75
 (3)12 (4)16
- 13** 9箱
14 17回
15 18cm

解説

- 11** (3)3と5の最小公倍数は15なので、1から100までの15の倍数をもとめる。
- 13** 70に近い8の倍数は、 $8 \times 8 = 64$, $8 \times 9 = 72$ より、箱の数は9箱。
- 14** 2001年に1回、それ以降は(3の倍数+1)の年に行われるので、 $50 \div 3 = 16$ あまり2, $16 + 1 = 17$ (回)
- 15** 90と72の最大公約数をもとめる。

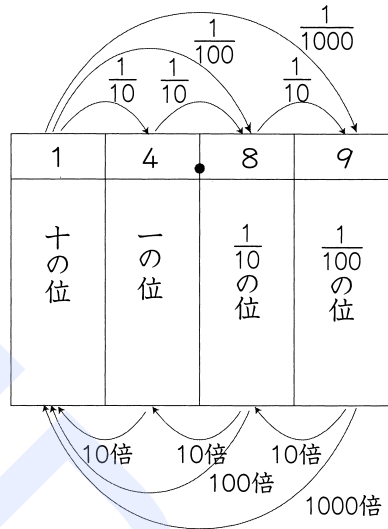
2 小数

- 1** (1)100分の1の位 (2)10倍
 (3)1000分の1
- 2** (1)4.25 (2)3, 0, 7
 (3)2.1 (4)9600
- 3** (1)10倍:0.72, 100倍:7.2
 1000倍:72
 (2) $\frac{1}{10}$:8.35, $\frac{1}{100}$:0.835,
 $\frac{1}{1000}$:0.0835
 (3)㊦100倍 ㊧1000倍
 ㊨ $\frac{1}{10}$ ㊩ $\frac{1}{1000}$
- 4** (1)0.84 (2)4.44
 (3)5.2 (4)11.6

- 5** (1)32 (2)3.5
 (3)18 (4)1.25
- 6** (1)11.5あまり0.3
 (2)1.7あまり0.43
- 7** (1)㊦, ㊧ (2)㊦, ㊨, ㊩
- 8** (1)37.41cm² (2)42.25cm²
- 9** 24cm

解説

1



3 小数点の位置について考える。

6 (1)
$$\begin{array}{r} 11.5 \\ 5,8 \overline{) 67.0} \\ \underline{58} \\ 90 \\ \underline{58} \\ 320 \\ \underline{290} \\ 030 \end{array}$$

(2)
$$\begin{array}{r} 1.7 \\ 4,4 \overline{) 7,9:1} \\ \underline{44} \\ 351 \\ \underline{308} \\ 043 \end{array}$$

- 7** (1) かける数が1よりも大きいと、積はかけられる数より大きくなる。
 (2) わる数が1より小さいと、商はわられる数より大きくなる。
- 8** (1) $8.7 \times 4.3 = 37.41$ (cm²)
 (2) $(8.7 + 4.3) \times 2 \div 4 = 6.5$ (cm)
 $6.5 \times 6.5 = 42.25$ (cm²)
- 9** $1.2 \div 5 = 0.24$ (m) $\rightarrow 24$ cm

- 10** (1)2.419 (2)680
(3)0.072 (4)2050
- 11** (1)6.208 (2)5.2
(3)2.88 (4)20
(5)0.44 (6)12.6
- 12** 16パックできて、0.4kgあまる
検算：16×0.6+0.4=10
- 13** (1)200g (2)3.5倍

◆頭の体操① エ

解説

- 10** (1)1kg = 1000g
(2)1km = 1000m
(3)1L = 1000mL
(4)1m = 100cm
- 11** (3)7.2×1.4÷3.5 = 10.08÷3.5 = 2.88
(4)8÷0.25÷1.6 = 32÷1.6 = 20
(5)3-6.4÷2.5 = 3-2.56 = 0.44
(6)0.4×(3.9+8.7)×2.5 = 0.4×2.5×12.6 = 1×12.6 = 12.6
- 12** 10÷0.6 = 16あまり0.4
- 13** (1)りんごの重さは、700÷2.5 = 280(g)
みかんの重さは、280÷1.4 = 200(g)
(2)700÷200 = 3.5(倍)

- ◆頭の体操① 1回折ると2mm, 2回折ると、
2×2=4(mm), 3回で、4×2=8(mm),
10回で1024mm = 1.024m
13回で8.192m, 18回で262.144m, 22回で
4194.304mになる。

3 分 数

- 1** (1)10, 6 (2)2, 48
- 2** (1)> (2)<
- 3** (1)① $\frac{3}{7}$ ② $\frac{5}{10}$ ($\frac{1}{2}$) ③ $\frac{12}{5}$ ($2\frac{2}{5}$)
(2)①3 ②4 ③10

- 4** (1)①0.25 ②1.2
③0.889
(2)① $\frac{7}{10}$ ② $\frac{39}{100}$
③ $\frac{205}{100}$ ($2\frac{5}{100}$, $\frac{41}{20}$, $2\frac{1}{20}$)
(3)① $\frac{2}{1}$, $\frac{4}{2}$ ② $\frac{6}{1}$, $\frac{12}{2}$
③ $\frac{13}{1}$, $\frac{26}{2}$
- 5** (1)例 $\frac{2}{8}$, $\frac{3}{12}$, $\frac{4}{16}$ (2)例 $\frac{6}{14}$, $\frac{9}{21}$, $\frac{12}{28}$
- 6** (1) $\frac{1}{5}$, $\frac{4}{15}$, $\frac{2}{3}$ (2) $\frac{3}{4}$, $\frac{5}{6}$, $\frac{17}{18}$
- 7** (1)1 $\frac{7}{30}$ ($\frac{37}{30}$) (2)1 $\frac{19}{56}$ ($\frac{75}{56}$)
(3) $\frac{3}{4}$ (4)2 $\frac{11}{63}$ ($\frac{137}{63}$)
(5)4 $\frac{2}{21}$ ($\frac{86}{21}$) (6) $\frac{1}{12}$
(7) $\frac{1}{6}$ (8) $\frac{7}{10}$
(9)1 $\frac{11}{12}$ ($\frac{13}{12}$) (10)2 $\frac{9}{10}$ ($\frac{29}{10}$)
- 8** $\frac{2}{5}$ km
- 9** 1 $\frac{1}{14}$ ($\frac{15}{14}$) kg
- 10** (1) $\frac{1}{2}$ (0.5) (2) $\frac{11}{8}$ ($1\frac{3}{8}$, 1.375)
(3)1 $\frac{23}{28}$ ($\frac{51}{28}$)

解説

- 1** 分子や分母が何倍されているかを考える。
2 通分して大きさをくらべる。
- 4** (1)① $\frac{1}{4} = 1 \div 4 = 0.25$
② $\frac{6}{5} = 6 \div 5 = 1.2$
③ $\frac{8}{9} = 8 \div 9 = 0.8888\cdots \rightarrow 0.889$